

家庭教育応援ナビ

2024. 12

No.5

家庭教育とは、家庭で、保護者が子どもに生活習慣やコミュニケーションなど、生きていく上で必要なスキルを身につける手助けをすることです。
家庭教育応援ナビでは、家庭教育に必要な情報を発信しています！



お金と上手につき合うために

もうすぐクリスマスやお正月などのイベントが盛りだくさんの冬休みに入ります。クリスマスプレゼントやお年玉を渡すご家庭も多いのではないのでしょうか？プレゼントとしてお金を渡すご家庭や、保護者がお子さんのお金の管理をするご家庭、お子さんに使い道を任せるご家庭など、家庭によってお金に対する感覚は異なるでしょう。

この数年でバーコード決済やカード決済などのキャッシュレス決済が一般的になっていますが、「おつり」の概念がない子どもが増えてきているそうです。キャッシュレスが進むこれからの時代を生きる子どもたちがお金と上手につき合う力をつけるために、小さい頃から家庭でお金について話をし、あえて現金を使う経験をさせたり、保護者が現金を使う姿を見せることが、子どもの金銭感覚を養う土台になります。

子どもと一緒にネットで楽しく

＼お金のことを学べます／



【金融庁×うんこドリル】

「うんこお金ドリル」

<https://unkogakuen.com/manabi/money/>



学年に合わせた

＼お金のクイズに挑戦できます／



ダウンロードできます

＼おこづかい帳が／



【知るほどと 金融広報中央委員会】

「お金のしつけ」

<https://www.shiruporuto.jp/public/family/training/>



おこづかいはどう渡すのがいいの？

皆さんのご家庭では、お子さんへのおこづかいはどのように渡しているでしょうか。毎月定額制？遊びに行くときなどの必要なときだけ？お手伝いしたときの報酬制？おこづかいは毎月定額を渡すことで、貯金の習慣が身につくようになります。また、家族旅行やお祭りなどのイベントの時に決まった金額を渡すことで、お金に対する見通しをつける方法もあります。

おこづかいを渡すときにはルールを決めておきましょう。おこづかいはどう渡すか、現金かキャッシュレスか、おこづかい帳をつけることなど、ここで決めたルールは今後のお金の使い方大切なポイントになるので、子どもとしっかり話し合って決めることが大切です。

お金との付き合いは一生続きます。この冬のプレゼントやお年玉をきっかけに、家庭でお金のことについて少し話してみませんか。

☆バックナンバーは草津市 HP からご覧いただけます☆

【発行】 草津市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係

電話：077-561-2427 メール：shogaku@city.kusatsu.lg.jp

草津市 家庭教育応援ナビ

検索

